



実り豊かな生活文化都市

中央市

議会だより

2021
February
Vol. 60

みんなでいっしょに
体力づくり

写真：玉穂中学校強歩大会

P 2 特集：リニア関連事業
P 4 12月定例会で決まったこと
P 7 審議結果
P 8 市長の行政報告

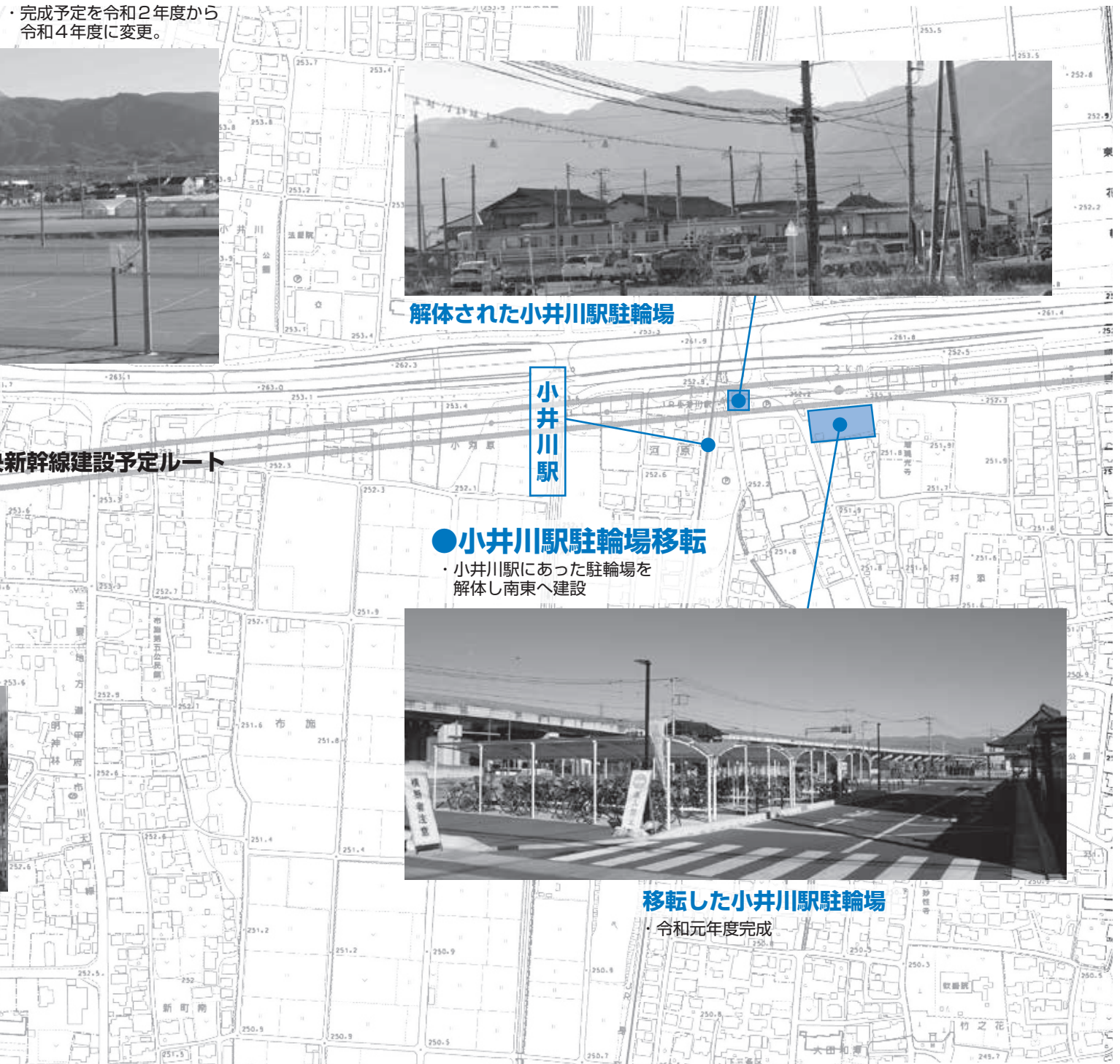
P 9 一般質問に 10 議員
P14 委員会レポート
P18 市民の談話室・編集後記

■発行日：令和3年2月1日

リニア関連事業

中央市のリニアに関する事業も進み、市内のリニア中央新幹線の工事がいよいよ始まりました。今回は、リニアに関係する市の動きについて特集します。

・完成予定を令和2年度から令和4年度に変更。



特集 いよいよ始まった

市内の状況

●田富北小学校プール 体育館完成



令和2年度完成した
北小学校体育館

●人道橋架け替え工事

・常永川上流へ令和元年6月完成



新しい令和人道橋

●都市公園の建設 (建設中)



一部完成した
都市公園

●田富市民プール・ソーラーシステム解体 (解体中)

・令和2年度に契約、令和3年11月解体完了予定



左：市民プール 右：ソーラーシステム

①田富北小学校解体

・令和元年度に解体完了

②田富市民体育館解体 (解体中)

・令和2年度に契約、令和3年11月解体完了予定

③下水道管渠移設工事

・平成30年度、常永川下流に移設

④田富北小学校新築

・令和3年度着工予定

中央市役所

1,644万円を減額

一般会計

総額 174億2,946万円に

12月定例会が、12月4日から17日までの14日間の会期で開催され、市長提案の条例案件3件、補正予算7件、その他の案件7件、また、議員提出議案1件、意見書1件が提案され、議決しました。

一般会計補正予算

(第7号、第8号)

主 な 内 容

○総務費

中央市若者世帯定住奨励金	1,500万円
新型コロナウイルス感染症対策医療機関支援金	2,751万円
帰省学生PCR検査費用助成事業	904万円

○民生費

障害児通所給付費	653万円
子どものための教育・保育給付事業(私立)	2,641万円
ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	1,514万円

○衛生費

塵芥し尿処理事業	1,915万円
----------	---------

○農林水産業費

土地改良施設等基盤整備事業	452万円
---------------	-------

○土木費

都市公園建設事業	▲6億円
----------	------

○教育費

豊富小学校施設整備事業	1,039万円
-------------	---------

特別会計補正予算

会 計 名	補 正 額	総 額
国民健康保険特別会計	3,807万円	32億7,257万円
後期高齢者医療特別会計	168万円	3億1,078万円
介護保険特別会計	▲457万円	22億1,250万円
地域包括支援センター事業特別会計	335万円	1,844万円

企業会計補正予算

水道事業会計

	補 正 額	総 額		補 正 額	総 額
収益的収入	0万円	2億9,392万円	資本的収入	0万円	1億5,100万円
収益的支出	0万円	2億7,261万円	資本的支出	365万円	4億1,837万円

条例案件

地域防災力の充実強化のため消防団の費用弁償が改正されます。

●中央市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例中改正の件

主な
改正
内容

水火災の場合	1 回につき	1,000円 → 1,500円
警戒の場合	1 回につき	600円 → 1,000円
訓練の場合	1 回につき	600円 → 1,000円

(施行期日:令和3年4月1日)

国民健康保険税の減額の対象となる所得の基準について基準額等を引き上げます。

●中央市国民健康保険税条例中改正の件

(施行期日:令和3年1月1日)

主な
改正
内容

- ・基礎基準額を43万円に引き上げる。
- ・被保険者のうち一定の給与所得者と公的年金等の支給を受ける者の数から1を減じた数に10万円を乗じて得た金額を基礎基準額に加える。

田富北小学校の移転に伴いスポーツ施設、使用料徴収条例が改正されます。

●中央市スポーツ施設条例及び中央市使用料徴収条例中改正の件

主な
改正
内容

- ・スポーツ施設条例 <所在地の変更> (施行期日:令和3年1月1日)
- ・使用料徴収条例 <使用料金の追加> (施行期日:令和3年4月1日)
- ・田富北小学校体育館 臼井阿原1740番地250 1時間当たり 520円

その他の案件

●指定管理者の指定の件(4件)

内容

「シルク工芸館ふれあい館」・「豊富シルクの里公園」・「豊富郷土資料館」・「与一弓道場」の指定管理となる団体の名称、指定の期間の決定

- ・団体名称 甲府市高畑一丁目2番5号
- ・団体名称 株式会社 えべし
- ・指定の期間 令和3年4月1日から令和7年3月31日

●契約締結の件

内容

◆中央市立田富市民体育館及び中央市立田富市民プール・ソーラーシステム解体工事
 工事場所:中央市臼井阿原地内
 契約金額:191,339,500円
 工事概要:体育館解体撤去工事一式 延べ面積1582.37㎡
 プール・ソーラーシステム解体工事一式 延べ面積1419.55㎡
 電気設備工事 一式 機械設備工事 一式
 契約の相手方:山本基礎工業株式会社

●動産取得の件

内容

◆中央市立小学校備品購入
 取得する財産:大型提示装置 一式
 内訳液晶テレビ型モニター65型 55台
 プロジェクター 7台 他
 契約の相手方:山梨パナソニックシステム株式会社
 契約金額:21,835,000円

議員提出議案

委員会の所管や選任方法が改正されます。

●中央市議会委員会条例及び中央市議会広報の発行に関する条例の一部を改正する条例（施行期日：公布の日）

主な 内容

- ・中央市議会委員会条例の一部改正
総務教育常任委員会の所管に「並びに他の所管に属さない事務」が加わる。
厚生常任委員会の所管に「玉穂支所及び豊富支所」が加わる。
- ・中央市議会広報の発行に関する条例の一部改正
編集委員は、議長が指名する。

意見書の提出

不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書

●要旨

厚生労働省は、不妊治療の実態調査を本年10月から始めているが、保険適用の拡大および所得制限の撤廃も含めた助成制度の拡充は、早急に解決しなければならない喫緊の課題である。

不妊治療を行う人々が、今後も安心して治療に取り組むことができるよう、適切な措置を講じるよう要望するため、地方自治法第99条の規定により、政府、関係行政官庁に対し意見書を提出する。

- 提出議員 田中 輝美 ●賛成議員 井口 貢 田中 清 小池 章治
●提出先 内閣総理大臣 厚生労働大臣

臨時会

条例改正等

●職員等の期末手当の支給率が変わりました。

人事院勧告及び山梨県人事委員会の給与に関する勧告等に鑑み、期末手当の支給率が変わりました。

- ・職員給与条例の一部改正

職員の支給率改定に鑑み、常勤の特別職、議員の期末手当の支給率も変わりました。

- ・特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正
- ・議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

●動産取得の件

◆学校備品購入

- | | | |
|-----|-------------------------|---------------|
| 小学校 | 取得する動産:学習用コンピューター1,589台 | 指導用コンピューター74台 |
| | 取得の相手方:株式会社 カルク | |
| | 取得金額:74,617,147円 | |
| 中学校 | 取得する動産:学習用コンピューター807台 | 指導用コンピューター65台 |
| | 取得の相手方:株式会社 カルク | |
| | 取得金額:39,125,768円 | |

令和2年第4回定例会審議結果

○賛成 ×反対 （福田 清美 議長を除く）

種別	案 件 名	副議長	フォーラム中央										公明党		市民クラブ		日本共産党		無所属		結 果
		金丸俊明	田中一臣	井口貢	伊藤公夫	名執義高	小池章治	斉藤雅浩	山本六男	笹本昇	薬袋正	田中輝美	田中清	小池満男	江間政雄	木下友貴	新海一芳	中沢美恵			
条例案件	消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例中改正の件																			可決	
	国民健康保険税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	スポーツ施設条例及び使用料徴収条例中改正の件																				
令和2年度補正予算	一般会計補正予算（第7号）																			可決	
	一般会計補正予算（第8号）																				
	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）																				
	後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	介護保険特別会計補正予算（第2号）																				
	地域包括支援センター特別会計補正予算（第1号）																				
	上水道事業会計補正予算（第1号）																				
その他	指定管理者の指定の件																			可決	
	指定管理者の指定の件																				
	指定管理者の指定の件																				
	指定管理者の指定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	市道路線変更の件																				
	契約締結の件																				
	動産取得の件																				
議員提案	議会委員会条例及び議会広報の発行に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
意見書	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	

令和2年第2回臨時会審議結果

○賛成 ×反対 （福田 清美 議長を除く）

種別	案 件 名	副議長	フ オ ー ラ ム 中 央										公明党	市民クラブ	日本共産党	無所属	結 果	
		金丸俊明	田中一臣	井口貢	伊藤公夫	名執義高	小池章治	斉藤雅浩	山本六男	笹本昇	薬袋正	田中輝美	田中清	小池満男	江間政雄	木下友貴		新海一芳
条例案件	職員給与条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	可決
	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例中改正の件																	
その他	動産取得の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	動産取得の件																	

新型コロナウイルス感染症対策に対応した 避難所運営訓練・宿泊体験を実施

市長の

行政報告

12月
定例会避難所運営訓練・
宿泊体験

今年度は、10月31日から11月1日にかけて、田富中学校の体育館において、新型コロナウイルス感染症に対応した内容で実施しました。この訓練は、実際の災害時を想定し、避難所での生活を体験した上で、どのような備えが必要になるかを考えていただくことを目的としています。避難所では、避難した方々が避難所の運営を行うことが基本となるため、各自主防災会の地域防災リーダーや自主防災組織の役員の皆さまに運営委員として、避難所の

運営を行っていただき、公募した般市民の方には宿泊を体験していただきました。市民の皆さまには、このような機会を積極的に活用し、災害に備えていただければと思います。

市内美化運動

今年度は、コロナ禍での環境美化運動となるため、それぞれ無理をせず、「活動できる自治会は、活動できる日に、できる活動を」と呼びかけての実施となりました。

当日は、参加者の距離（ディスタンス）を保ちながら、ごみを拾っていただき、皆さまに無理なくできる活動でご協力いただきま

した。こうした一つひとつは小さなことですが、環境保全意識を高め、美しい地球を守る第一につながります。今後も皆さま方と一緒に「できること」の取り組みを積み重ねていきたいと考えています。

滞納整理強化月間について

毎年12月、未納債権の縮減や徴収率の向上、また、全庁的に債権を持つ所管課の徴収意識を高める機会として実施しています。

関係所管課においては、職員が滞納者への文書や電話催告をはじめ、新型コロナウイルスの感染に十分配慮した中で、直接訪問も予定しています。

年明けの行事について

年明けには、成人式や出初式を開催するほか、2月20日に市制15周年を迎えることから、2月21日に記念式典を開催します。新型コロナウイルスの影響を受け、規模を縮小した内容で、本年度新たに創設した市民栄誉賞や本市の発展にご尽力いただいた方への特別功労表彰など、表彰式のための式典となります。



宿泊体験

Q 子育て支援センターについて

A 妊産婦には、子育て世代包括支援センターで継続的な支援を行っている

田中 清 議員

田中議員：子育て支援センターの支援拠点事業について。
健康増進課長：妊産婦に対しては、「子育て世代包括支援センター」において、継続的な支援を行っている。拠点内での「訪問型産後ケア」及び「訪問支援システム確立」については考えていない。

田中議員：専門職の登用で相談と遊びがタイアップして支援にあたるシステムへの対応は。
子育て支援課長：令和4年オープン予定の、中央市子育て支援センターの職員は、専門職の起用で「相談と遊びがタイアップするシステム」に十分かなうものであると考えている。

田中議員：新型コロナウイルスの感染予防対策として「高齢者等の買い物代行支援」について。
政策秘書課長：すでに市のコロナ対応支援策として実施している。

【関連質問】

名執 義高議員
小池 満男議員

A Q 自治会要望への対応

総務課で受付をし、要望書台帳に登録した後、各所管課で対応している

金丸 俊明 議員

金丸議員：自治会の要望について
総務課長：自治会から提出された要望書について、一括して総務課で受付をし、市役所内共通の

要望書台帳へ登録した後、各所管課へ引き継ぎをしている。引継後所管課毎にも台帳で管理し、具体的な対応の検討・実施を行うこととなる。その

結果等は総務課が管理する。自治会から提出される共通の要望書台帳へ登録することとなっており、それぞれの対応状況については、概ね10月に上半期に提出された要望事項の中間報告を、また、当該年度の2月末までに提出された要望事項の対応結果を総務課において取りまとめ、自治会長の皆様にお知らせしてい

る。自治会から提出される要望事項については、いただいた要望を各所管課で精査する中で、必要に応じて情報提供や調査を行うなど、適切な対応に努めていく。

【関連質問】

山本 六男議員
小池 章治議員



自治会要望の提出



Q

不登校児童生徒への対応

A

「にじいろ教室」では、一人ひとりの意思を十分に尊重しつつ自立のための支援の充実を図っている

中沢 美恵 議員

中沢議員：不登校児童生徒への対応は、

教育総務課長：市内の不登校児童生徒は、過去3年間においては、年々増

加の推移となっている。

「不登校児童生徒への対応」については、第一に

県教育委員会が設置する

教育センターや教育相談

ツや創作活動を通じて、

期間の活用、第二に市の教育支援センターの活用、第三に養護教諭・スクールカウンセラーによる相談支援、第四に担任教諭等による家庭訪問や電話連絡、放課後等の個別学習支援等の対応がある。

「にじいろ教室の利用状況及び体制」については、にじいろ教室では、スポーツや創作活動を通じて、

習支援等の対応がある。

「にじいろ教室の利用状況及び体制」については、

にじいろ教室では、スポーツや創作活動を通じて、

習支援等の対応がある。

【関連質問】

山本 六男議員

名執 義高議員

江間議員：庁舎統合に伴う空きスペースの活用について。

政策秘書課長：「豊富庁舎配置計画素案」の考え

方に変更はなく、支所機能

を基本に、移転完了した

公民館や図書室と融合

した相互利用と、地域コ

ミュニティ活動の場とし

ての活用も視野に入れた

放課後児童クラブの機能

建設課長：平成29年に

移転に着手したい。

江間議員：空家等の利活用について。

政策秘書課長：空家等対

策計画に基づき、平成29

年度から空家バンク制度

を設けている。これまで

の登録件数は8件で、そ

の内4件が売買・賃貸の

成約実績があり利活用さ

れている。

「中央市空家等対策計画」

を策定したが、今年の3

月時点で、空き家件数

172軒と年々増加傾向

の状況を踏まえて計画の

見直し作業に入っている。

【関連質問】

小池 満男議員

Q

空き家対策

A

平成29年度に「中央市空家等対策計画」を策定し、本年度から見直し作業に入っている

江間 政雄 議員

江間議員：庁舎統合に伴う空きスペースの利活用について。

政策秘書課長：「豊富庁舎配置計画素案」の考え方に変更はなく、支所機能を基本に、移転完了した公民館や図書室と融合した相互利用と、地域コミュニティ活動の場としての活用も視野に入れた放課後児童クラブの機能

建設課長：平成29年に「中央市空家等対策計画」を策定したが、今年の3月時点で、空き家件数172軒と年々増加傾向の状況を踏まえて計画の見直し作業に入っている。



旧豊富庁舎



にじいろ教室



学校運営協議会への 取り組み

A

学校と保護者や地域住民が共に知恵を出し合い、子供たちの成長を支えていく

新海 一芳 議員

新海議員：学校運営協議
会への取り組み状況は。
教育総務課長：田富南小
学校は、平成28年度6月
に第1回田富南小学校運
営協議会を開催し、先行
してコミュニティスクー
ルとなった。設置に当
たつての市としての運用
方法の統一化及び取り組
み方については、学校と
保護者や地域住民が共に

知恵を出し合い、学校運営に意見を反映すること
で、協働しながら子供たちの成長を支えていく。

新海議員：中央市の防災協定は。

危機管理課長：市内の防災協定については、現在市内9箇所の事業所と災害時の一時的な避難所としての施設利用について協定を結んでいる。市外

の防災協定は、できるだけ早く避難先となる自治体と防災協定を結んでいきたいと考えている。

【関連質問】

山本	六男議員
名執	義高議員



**有機農業と学校給食の有機化の
推進を**



「どうやったらできるか」を考え、環境と共存したまちづくりを推進する

名執義高議員

名執議員：・残留農薬と発

達障がいとの関係は。

教育総務課長・発達障が

い
の
人
数
は、
全
国
統
計
に

よるとクラス内での6%。

中央市では現在、学校

給食米として、農薬の制

限や生産履歴の提出等基

準を設けて中央市産「ヒ

「ノヒカリ」を使用してい

る。オーガニック給食について、 「どのようによつたらできるのか」を
考え、市民と行政が一体となり、環境と共存した
まちづくりを推進してい
く事が、第一に重要であ
ると考える。

名執議員：国が有機農業

推進に予算を倍増した事に

対する中央市の対応は。

産業課長：必要性は理解

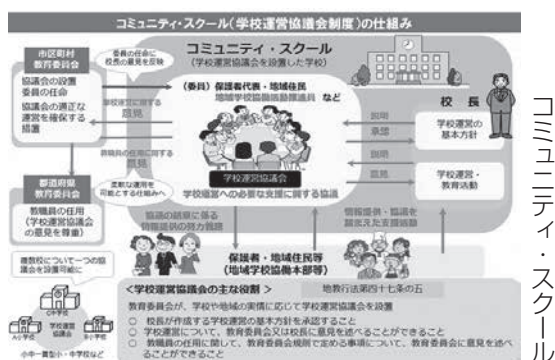
しているが、時期尚早と考える。有機農業者の参加型認証 PGS は、国際有機農業運動連盟の正式メンバーになり、消費者、生産者が中心となって農業の調査や認証を行い、小規模ながら簡易に有機農業者を増やす仕組みだと思う。今後の動きに注目していきたい。

【関連質問】

正議員 葉袋

めだか田んぼでの田富小5年生
との米づくり

2020年6月9日 田植え



Q

耕作放棄地等の解消について

A

農地の集積、集約化、遊休農地の発生防止・解消・新規参入の促進などを柱とした活動を積極的に行なっている

小池 満男 議員

小池議員：耕作放棄地の地の実態把握と発生防止・解消指導、及び早期発見・

産業課長：毎年1回8月頃に市内全農地のパトロールを実施し、遊休農地の協力を得る中で、農地

の集積、集約化、遊休農地の発生防止・解消・新規参入の促進などを柱とした活動を活発に行なっている。

小池議員：空き家対策は、

建設課長：平成28年度に市内全域を対象に空家等

実態調査を行い。地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼすような、危険性の高い家屋の件数は、

玉穂地区4軒、田富地区3軒、豊富地区8軒で合計15軒あり関係課から所有者に連絡を取るなどして、所有者の責任において適正な管理をしていたべくよう対応を行なっている。

【関連質問】

江間 政雄議員
名執 義高議員

田中議員：ゼロカーボンシティ宣言について。

市長：本市では、7月28

日に、ゼロカーボンシティ宣言を行い、地球温暖化

防止のための国民運動で

ある「クールチョイス運動」

や市役所・各支所の省エネの推進に取り組んでいる。

今後は、事業所・各種団体・環境ボランティ

ア・関係機関との連携の

強化や、環境教育の充実に向けて取り組んでいきたい。

田中議員：子供の未来を

守り育てる取り組みは、健康増進課長：「3歳児

検診での視力異常の発見

率向上の取り組み」は、

毎月1回、該当者に視覚検査を実施している。こ

の取り組みは、早期発見

に繋がっていると思う。

「目の異常、早期発見への視覚検査機器（フォトス

クリーナー）導入」は、

情報収集に努め、同時に

県や近隣の動向を注視し

ていきたい。また、「保護

者における屈折異常検査

の重要性の周知・啓発」

【関連質問】

金丸 俊明議員
中沢 美恵議員



屈折異常検査機器
（フォトスクリーナー）



Q シルクの里公園の遊具について

A 公園のシンボル・ふわふわドームの復活も検討していきたい

笹本 昇 議員

笹本議員：介護保険制度について。

長寿推進課長：第8期介護保険事業計画のポイントは、第7期を踏襲しつつ

つ介護予防・地域づくり推進による健康寿命の延伸、2040年も見据えた地域包括システムの推進、介護現場の革新の3

点による地域共生社会の実現としている。「介護現場の人手不足の解消への取り組み」は、介護人材の育成や離職防止、ICTや介護ロボットの参入による労働環境の改善、地域ボランティアの確保などの取り組みと共に、予防活動を強化し、介護認定者の抑制を図るなど複合的な対策を実施して

行きたい。
笹本議員：シルクの里公園の遊具について
産業課長：公園の8つの遊具は老朽化が進み、現在ふわふわドームは利用禁止の措置をとっているが、来年度、公園全体の在り方を見直す中で復活も検討して行きたい。

【関連質問】

江間 政雄議員
名執 義高議員



シルクの里公園

Q コロナ禍での生活支援について

A 生活困窮者には、さまざまな支援を積極的に行なっていく

木下 友貴 議員

木下議員：コロナ禍での生活支援と生活保護への取り組みは。

福祉課長：保護申請件数については横ばい状態にある。収入減少に伴う生活困窮については、大部分の方が中央市社会福祉協議会の福祉小口資金貸付を利用している。また

生活保護困窮者自立支援法に基づき、住宅確保給

付金利用や食料支援、就労支援など、さまざまな相談内容に応じた支援を積極的に行なっていく。
木下議員：市道の補修について。

【関連質問】

山本 六男議員
斉藤 雅浩議員

建設課長：白線の補修については、今は約8.5キロメートルの補修工事を行います。

木下議員：入札制度の改善を。



かすれている市道の白線

総務教育常任委員会

審査ポイント

「コロナ禍での指定管理料は

消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例中改正の件

〈危機管理課〉

問：本市消防団委員の費用弁償が増額となっているが、近隣自治体との比較は。

答：甲府地区広域行政事務組合の構成市町と比較すると、それぞれ市町による支給基準等の多少の違いはあるが、本市の支給金額については概ね平均的な金額であると考えている。

問：出労した団員の確認は。

答：火災の場合は、火災現場で本部を立上げ、その場で出動確認をしている。訓練や警戒の場合は、市の消防主任が確認をしている。

スポーツ施設条例及び使用料徴収条例中改正の件

〈生涯教育課〉

問：市立田富北体育館とは。

答：小学校施設から社会体育施設へ条例を改正した、元の田富北小学校体育館である。

指定管理者の指定の件

〈企画課〉

問：4年間、指定管理料を支払う計画になっているが、コロナ禍での収益減少等により指定管理料の変更はあるのか。

答：通常は指定管理料の変更はしないが、収支等特に変更事項等がある場合は両者により協議を行う。

動産取得の件

〈教育総務課〉

問：大型提示装置一式を市内小学校の6校にそれぞれ設置することになると思うが、プロジェクトが7台とあるが、どのように設置するのか。

答：豊富小学校には、スクリーン表示となる黒板を採用しているため、液晶テレビ型モニターは豊富小学校を除いた小学校に設置し、豊富小学校にはプロジェクター7台を設置する。

厚生常任委員会

審査ポイント

家庭ゴミの量が増加しているが

一般会計補正予算（第7号）

〈市民環境課〉

問：最もゴミが増加した5月、7月の具体的な数量は。

答：可燃ゴミは約1,755tであり、前年度同期比で約218tの増加となり、粗大ゴミは約197tで、前年度同期比で約73tの増加となった。

問：家庭ゴミの量が増加しているが、市での取り組みは。

答：ゴミの減量化に向け粘り強く周知活動をしていく。また、市内小学校の児童を対象とした、環境問題に興味を持つことを目的とする環境教育の実施に向け協議を進めている。

〈子育て支援課〉

問：児童館の遊具撤去は、どの児童館なのか、遊具の種類は何か。

答：田富中央児童館はジャンダリズム2台、田富杉の子児童館はミニバスケットゴール、豊富児童館は滑り台である。

問：撤去された後は、新たに遊

具が設置されるのか。

答：新たに遊具を設置する予定はない。

問：児童扶養手当は公的年金を受給していると対象とならない場合があるが、本市の現状は。

答：障害年金を受給している場合に、障害年金の障がい者本人と子の加算部分の合算額が、児童扶養手当の額よりも多い場合は児童扶養手当を受給できない。令和3年3月分からは児童扶養手当の額と障害年金の子の加算部分との差額を児童扶養手当として受給することができることになる。

国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

〈保険課〉

問：現在の国民健康保険の運営状況は。

答：令和2年度の状況として、毎月の医療費請求額は前年度比9割程度で推移している。新型コロナウイルス感染症の影響により、受診控え等によるものと考ええる。

産業土木常任委員会

審査ポイント

モモせん孔細菌病の支援対策は

一般会計補正予算（第7号）

〈建設課〉

問：農地費の乙黒地区揚水ポンプ取替えについて詳細説明を。

答：乙黒地区揚水ポンプが故障したため、ポンプの取替工事を行う。

〈都市計画課〉

問：都市公園の社会資本整備総合交付金について、公園建設が2年間延長されたため減額となっているが、今後2年間で交付金を受けることはできるのか。

答：事業期間を2年間延長するので、令和3年度、令和4年度についても申請して交付金を受ける予定である。

〈産業課〉

問：モモせん孔細菌病秋季防除対策支援事業補助金が増額補正されているが、この補助金の対象数と補助率は。

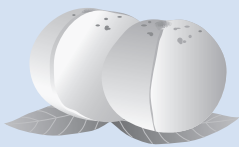
答：30名強を見込んでいる。補助率は県が1/3、市が1/3、自己負担が1/3である。

問：養豚等施設防疫強化事業補助金の対象数と補助率は。

答：補助率は県が3/4、市が1/8、自己負担が1/8である。対象数は養豚農家5軒である。

問：山梨県融資制度保証料補助金について、今後増加が見込まれるのか。

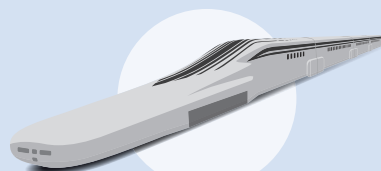
答：コロナ禍の中で、資金繰りのため融資を受けることは増えていくと見込まれる。



特別委員会

リニア中央新幹線対策特別委員会

12月15日（火）午後開催され、今後特別委員会を取り上げて調査・研究する課題・問題・今後の特別委員会について協議しました。委員からは、中央市リニア活用基本構想に係る調査・研究を行った方がいいのではないかと、市のまちづくりについて、提案を行ってはどうか等の意見が出ました。今後、委員会の活動をまとめ方向性を決めていきたいと思っています。



庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会

庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会では、これまで、市からの説明を受け協議を行ってきました。今後、豊富庁舎配置計画により、庁舎改修に着手することになります。

ある、「既存庁舎のリニューアル整備、旧玉穂・豊富庁舎の新たな利用や支所機能充実なども市民ニーズに沿ったより良いものとするために必要な調査研究すること」については、おおむねの用途がたちましました。今後も、課題、検討等行っていくと思います。

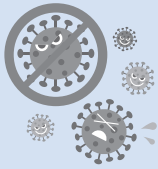
また、旧玉穂庁舎は（仮称）中央市子育て支援センターの整備が進んでおり令和3年度には改修工事を実施し、令和4年度から開始される予定です。この特別委員会の目的で

特別委員会

新型コロナウイルス感染症
対策特別委員会

新型コロナウイルス感染症対策特別委員会では、これまでに2回市へ提言を行い、数々の支援策が予算化され執行されました。現在、第3波による感染者が急増し、市民生活などで心配される事項は第1波・第2波と違ったものになっていると考えられます。今回は、これからの課題や支援について協議しました。委員からはPCR検査の高齢者などへの助成や新型コロナウイルスの陽性者の保護について、また市が行った支援策の状況について検証を行った方がいいのではないかと、今後の対策について意見が出ました。

これから特別委員会で調査・研究を行い市へ提言を行っていききたいと思います。



現 地 視 察

令和2年11月9日（月）
旧豊富庁舎、豊富保健センター

庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会現地視察

～旧豊富庁舎・豊富地区放課後児童クラブ～

庁舎統合に伴う施設の在り方検討特別委員会では、今後改修が予定される旧豊富庁舎で計画の図面を見ながら当局から説明を受け、支所の位置や放課後児童クラブの学習スペース、遊び生活スペース、地域コミュニティスペースなど実際の規模などを確認しまし

た。豊富保健センターでは、放課後児童クラブの現在の状況などの説明を受けました。委員からは、少しでも早く環境が良い場所で学童保育が行われるように進めてほしい等の意見が出ました。

3 常任委員会合同研修

「インボイス制度について」

講 師：税理士 小林 正幸 様

令和元年10月1日より消費税率が10%と8%の2種類になったため消費税の申告が、今までと少し変わりました。

今回は令和5年10月1日に導入される適格請求書等保存方式いわゆるインボイス制度について小林先生を招き研修会を開きました。

インボイス制度の導入により、適格請求書発行業者からの領収書でないと消費税の控除が受けられず、今まで消費税が非課税だった事業者が消費税を納付するようになる場合が出てくるようです。

今後もインボイス制度について調査・研究を行っていききたいと思います。



議会改革推進委員会

議会改革推進委員会では、議会改革について検討を行っています。今回は、議員の附属機関等の委員への就任について協議を行いました。



議員が市長の設置する審議会等に参画することは立法機関と執行機関との機関対立型をとる民主的な地方制度の趣旨に反するのではないかと考えられることからこれらを是正すべく、今後委員会では、附属機関等の委員への就任について参画が必要な審議会等の洗い出しを行い具体的な基準を作成し協議、検討を行っていく事になりました。

今後も市民に寄り添った議会になるように議会改革について協議をしていきます。

視察受入れ

昭和町議会

11月6日（金）、昭和町議会議員の14名が、「庁舎整備」について、視察研修に訪れました。研修では庁舎整備基本計画をもとに、庁舎整備の必要性和検討の経緯やコンセプトと求められる機能など当局からの説明を熱心に受けられました。昭和町議員からは、管理体制、防災の対策、財源についての質問がされました。視察の中で情報交換も行い中央市議会としても充実した視察受入れとなりました。



表紙写真を大募集!!

議会だよりでは、皆さまから表紙の写真を募集しています！
奮ってご応募ください。



※詳細は

HP(https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html)をご覧ください。





市民の談話室



上三條
荒神 一洋

充実の中央市ライフ

令和元年春、息子の山梨大学医学部への転職に伴い東京から中央市に移住しました。最初は不安でしたが、近所の皆様の優しさと親切に支えられ充実した生活を過ごしています。移住して間もなく、「一緒に畑づくりをしませんか」と声をかけていただきました。こうして大好きな畑づくりが始まりました。その後、複数の畑をお借りすることとなり、ナス・きゅうり・大根・豆・トマト等々の栽培に励んでいます。失敗もありますが栽培と収穫を楽しみ、食卓に新鮮な野菜を届けています。近所の方々からは、トウモロコシ、モモ、お米などのおすそ分けをいただき、地元でしか味わうことができない新鮮で美味しい産品を堪能しています。

一昨年「中央市まち・ひと・しごと創生推進委員会」委員を拝命しました。委員会では、市の持つ潜在力、すなわち生活の便利性、豊かな自然と大学病院を中心とした安全・安心な環境、利便な交通網等を強く感じました。新聞記事では、山梨県内で2番目に魅力的な街として選ばれるなど、中央市はとても魅力的な街です。

私は、これからも自然を楽しみ、近所の皆様に支えていただきながら、充実した中央市ライフを満喫していきたいと思っています。



布施第4
藤巻 肇 さん

一度きりの人生、1日・1日

今から48年前、父が突然脳梗塞で倒れ、5日間安静の後半身不随になりました。それから毎日のように区の人達がお見舞いに来て下さり「この清廉なおじさんがなぜこんな事になってしまうのか」と話していました。それが区民や友人たちとの出会いを大切にしてきた父の姿でした。74歳で亡くなる迄13年4ヵ月間自宅で昼夜介護をしました。介護を続ける中で気が付いた事は、人様に一日一善の出会いをさせて頂くことでした。出会いは、受けて・生じて変化する。心構えとして、それには心の部屋を二つ以上持つ。家庭の部屋・自治会の部屋・地域の部屋を持つことで、部屋の中で争わず、各部屋で整理され、人様に対して良い方に、良い方にと接する事で仲間作りが出来ました。今日現在23年間グランドゴルフ部（23名）が続いており、昨年からゲートボール部（10名）も再編成で頑張っています。お互いに年を取っていきませんが、一度きりの人生、共に笑い、楽しみ、共に生きる。

ありがとう・ありがとうの感謝の毎日です。

編集後記

2020年は新型コロナウイルスによって、かつてない大変な年となりました。2021年に入っても感染拡大が止まらず、再び緊急事態宣言が発令されることとなりました。今年も先が見通せない1年になりそうです。そんな中でも市民の皆様が少しでも希望をもって暮らしていけるように、議会としても今後も取り組んでまいります。

一方で、防災公園やロジパークなど市内の様子が様変わりするような工事があちこちで進んでいます。周りにお住まいの方々にはご迷惑となることもあるかもしれませんが、こうした事業が市を

活性化させることを願うところです。

中央市は今月20日に生まれてから15年となります。中央市誕生と同時に生まれた子どもが中学校を卒業する年です。これからも中央市がさらに発展し、市民生活を向上できるように議会としても頑張ってまいります。

議会広報
編集委員会

委員長	木下 友貴
副委員長	笹本 昇
委員	薬袋 正 山本 六男
	田中 清 小池 満男